

福津市まちづくり基本構想

将来像：人も自然も未来につながるまち、福津。

	↓ 第1回の意見(敬称略)	
1. 共育：誰もが「未来の創り手」として育つまち		
1. 子どもの権利を守り、多様な子どもの居場所や主体的な参加の機会を促進する	橋内・木本・芹野	
2. 子育て中の親を支援する環境を充実させる		
3. 豊かな体験を育み、社会に開かれた教育を推進する		
2. 地域自治：人がつながり活躍する共助と共働のまち		
1. 郷づくりによる地域自治の推進を支援する		
2. 郷づくりの担い手育成と幅広い市民参加を促進する		
3. さまざまな個人や団体間の共働を推進する		
3. 健康：健康で生き生きと暮らせるまち		
1. 日常の中での健康づくりの取り組みを推進する		
2. 生涯学習や活躍の機会を通じた生きがいを増進する	近藤	
3. すべての人の自己決定や意思尊重を大切にするしぐみを育てる		
4. 安全安心：安全・安心・快適に住み続けられるまち		
1. 災害に強いインフラ整備と地域防災力を強化する		
2. 暮らしやすさを実感できる生活基盤を整備する	橋内・木本・近藤・芹野	
3. 社会資本の有効活用と改善の推進体制を整備する		
5. 環境保全：自然・歴史・景観などの資源が守られ生かされるまち		
1. 受け継がれてきた自然を守り、育てる		
2. 福津の環境を受け継ぐ子孫のために、地球温暖化を緩和する		
3. 快適な生活環境をつくる		
4. 環境を守るための地域共働のしぐみをつくる		
6. 地域産業：地域の産業が経済を支えるまち		
1. 農水産業分野の収益性を向上させ、担い手を育てる		
2. 多様な産業が連携し、地産地消を促進する		
3. 起業・継業促進と事業所誘致で、働く場を増やす	中川	
7. 観光振興：福津の魅力を生かした持続可能な観光のまち		
1. 国内外の人が何度も訪れたい魅力をもつ	中川	
2. 観光拠点を整備し、観光消費額を拡大する	山下・中川	
3. ブランドの構築や管理、販売促進のための活動を強化する		
8. まちづくり計画推進にあたっての基本的な考え方		